

ダ、イズム

辻潤

ダガバジズム

舐爪僧

セイキヤボチジョウライ

大泉黒石
武林無想庵

と書いてくれと頼んだ。

『君もやつていな』と頼むと、新居はうんと言つて、驚いて僕の坊主頭を見てゐた。

廣告費十圓渡して、僕はそれから青柳へ行つた。

洋謹家の辻永の弟が經營してゐる日本料理屋で、日々の食堂も、カフェーロシヤも兼業してゐるのであつた。

僕はカンビンに五六本の酒を飲んで、鰯めしを食つたりした。

お春さんと言ふ宮島資夫の好きな女中が居る。

此處の奥さんは最近に、日々の若い記者と驅ヶ落し損なつた事がある。女の子が三人もあるのに、それで甚くションボリして、子供に乳を飲ませて帳場に坐つてゐた。